アー」を実施いたします。

成人教育につきましては、本町の豊かな自然や文化等との触れ合いを通して自己の生き方を高める「公民館講座」をはじめ、スポーツ推進員等の協力を得て、地域スポーツや生涯スポーツの振興を図るため、「移動ゲームスポーツ教室」や「学校開放事業」、さらには各種スポーツ大会の開催に取り組んでまいります。

高齢者教育につきましては、「とようら大学」を引き続き開設し、高齢期における学習意欲を喚起させるとともに、学習ニーズに応じた講座を展開し、「仲間づくり・生きがいづくり・健康づくり」につながる内容の充実に努めてまいります。

文化活動につきましては、子どもたちに豊かな感性や個性を育むことを目指しまして、普段、本物の文化に触れることが少ない子どもたちや町民を対象に「芸術鑑賞会」を開催してまいります。また、生涯学習や各種サークルで身に付けた技能を「公民館まつり」や文化団体協議会の協力を得て開催する「総合文化祭」において発表できますよう支援してまいります。

礼文華地区において行われている「礼文華遺跡」の発掘調査につきましては、本年度から本格的な調査に入りますので、発掘調査にあたる北海道大学に対し、関係団体と連携し積極的に支援してまいります。なお、現在、旧礼文華中学校には町内各所より発掘された土器等が保管・保存されており、海洋・民俗資料を含めた郷土資料は、生涯学習、郷土学習の観点からも有効活用を図ってまいります。また、本町は「洞爺湖有珠山ジオパーク」のジオサイトとして、国の名勝指定を受けた「カムイチャシ」や礼文華海岸文学碑公園・小幌洞窟エリアなどが紹介され、各地から多くの観光客が訪れるなど、今後、観光資源としての活用につきましても、町の観光担当と連携し、整備を進めてまいります。

スポーツ活動につきましては、スポーツ人口の減少などにより、団体活動の縮小化が見られるところでありますが、関係団体の協力により実施しております各種事業では、地域や職場単位での参加が見られるなど、今後への活動の期待が高まるものもあります。

▲豊浦町総合文化祭（コールウェンズによる合唱）

生涯スポーツ社会の実現は、仲間づくりや地域づくりに欠かせないものであり、今後も関係団体と連携しスポーツ活動の推進に努めてまいります。また、スポーツ少年団や部活動においては、全道大会や全国大会に出場するなど、目覚ましい活躍が見られております。

これらの活動は、子どもたち自らの活動の励みになるだけではなく、自信を持って行動できる原動力になるものであり、今後も支援に努めてまいります。

図書活動につきましては、読書が豊かな心づくりの基礎となることから、家庭や学校との連携を深め、読書活動の推進や豊かな創造性を育む読書指導に取り組んでまいります。

特に、子どもたちへの読書活動の推進につきましては、平成26年度よりスタートしております「第２次豊浦町子ども読書活動推進計画」に基づき、読書週間の定着や読書環境の整備をしてまいります。

また、図書室が中央公民館から旧とようら幼稚園に移設することに伴い、図書室機能をベースに施設設備の充実が図られますので、利用する方々にとり利用しやすい施設の在り方や運用面について、検討を進めてまいります。

(4)施設・設備等の充実について

施設・設備等の整備につきましては、豊浦小学校大規模改修工事をはじめ、豊浦小学校プール濾過機更新事業、豊浦小学校プール加圧給水・給湯ポンプユニット改修工事や大岸小学校整備工事および町民グラウンド夜間照明等設置工事ならびに給食センター改修事業等の実施を予定しており、今後も、安全・安心な教育環境の充実に努めてまいります。

Ⅲ．むすびに

町教育行政の推進にあたりましては、本年4月1日より、「地方教育行政の組織および運営に関する法律の一部を改正する法律」が施行されることから、教育委員会といたしましては、これまで以上に町長部局との連携を図りながら、子どもたちから高齢者までの幅広い学習ニーズに応える学習環境の整備に努め、学習を通して心豊かで潤いのある地域づくりに取り組んでまいります。

結びとなりますが、町議会議員の皆様ならびに町民の皆様のご理解とご支援をお願い申し上げ、教育行政執行方針といたします。